

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和08年04月09日

計画の名称	藤崎町の下水道における防災・安全対策の実現（重点計画）												
計画の期間	令和06年度～令和06年度（1年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	藤崎町												
計画の目標	内水浸水リスク情報を住民用に的確に伝達し、適切な避難行動を促すために必要なソフト対策を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	20	A	17	B	0	C	3	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	15	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R6当初		R6末
1	内水ハザードマップの作成・公表により、浸水が想定される区域において、浸水区域及び避難場所の認知割合を0%（令和6年度）から100%（令和6年度）に向上。 浸水想定区域内の人が想定区域及び避難場所を認知している割合 浸水区域及び避難場所の認知人口/浸水想定区域人口×100	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		種別	種別	対象	間接							R06	R07	R08	R09	R10			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	C07-001	下水道	一般	藤崎町	直接	藤崎町	-	-	浸水対策事業	内水ハザードマップ	藤崎町						3	-	
		内水ハザードマップの作成印刷を行い、住民へ配布することにより、災害時における住民の適正な対応を促し、浸水被害の軽減を図る。																	
		内水浸水リスクマネジメント推進事業																	
											小計						3		
											合計						3		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 本町上下水道課において評価を実施	事後評価の実施時期 令和8年3月
	公表の方法 藤崎町ホームページで公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	内水ハザードマップの作成・公表により、浸水が想定される区域において、浸水区域および避難場所の認知割合が0%から100%となり、適切な避難行動を促した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	内水ハザードマップ作成・公表により、浸水に対する意識が改善された。
特記事項（今後の方針等）	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	100%
	最終実績値	100%

